

②エネルギー消費量推計

季節別のエネルギー消費量推計値

	中間期			夏期			冬期		
	MGE(m ³)	購買電力(kWh)	補助(m ³)	MGE(m ³)	購買電力(kWh)	補助(m ³)	MGE(m ³)	購買電力(kWh)	補助(m ³)
0時	0.0	13	0.7	0.0	13	0.7	0.0	13	0.7
1時	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6
2時	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6
3時	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6	0.0	12	0.6
4時	0.0	11	0.7	0.0	11	0.7	0.0	11	0.7
5時	1.4	8	2.0	1.4	8	2.0	1.4	8	2.0
6時	1.4	13	2.7	1.4	13	2.7	1.4	13	2.7
7時	6.9	2	0.0	6.9	2	0.0	6.9	2	0.0
8時	6.9	9	3.1	6.9	9	3.1	6.9	9	3.1
9時	6.9	13	3.9	6.9	13	3.9	6.9	13	3.9
10時	6.9	14	4.3	6.9	14	4.3	6.9	14	4.3
11時	6.9	14	2.6	6.9	14	2.6	6.9	14	2.6
12時	6.9	13	3.2	6.9	13	3.2	6.9	13	3.2
13時	6.9	13	3.8	6.9	13	3.8	6.9	13	3.8
14時	6.9	13	3.2	6.9	13	3.2	6.9	13	3.2
15時	6.9	13	1.5	6.9	13	1.5	6.9	13	1.5
16時	6.9	11	0.5	6.9	11	0.5	6.9	11	0.5
17時	6.9	8	0.7	6.9	8	0.7	6.9	8	0.7
18時	6.9	6	0.3	6.9	6	0.3	6.9	6	0.3
19時	6.9	4	0.0	6.9	4	0.0	6.9	4	0.0
20時	1.4	20	1.8	1.4	20	1.8	1.4	20	1.8
21時	1.4	13	0.0	1.4	13	0.0	1.4	13	0.0
22時	1.4	10	0.0	1.4	10	0.0	1.4	10	0.0
23時	0.0	13	1.1	0.0	13	1.1	0.0	13	1.1
一日	97.1	270.2	38.0	97.1	270.2	38.0	97.1	270.2	38.0

- 注: 1) 「MGE(m³)」はマイクロガスエンジンで消費する都市ガスの量、「補助(m³)」は補助ボイラ等で消費する都市ガスの量を示している
 2) 「補助(m³)」の列に記される“0.0(斜体・アミカケ)”の時間帯では、需要量を上回る廃熱が発生し、それを廃棄していることを示している

(3) 天然ガスコージェネレーションシステムの導入効果

上述のような条件で天然ガスコージェネレーションシステムを導入し、また上記のような運転がなされた場合、一年間のエネルギー消費に伴う二酸化炭素の排出削減量は55.8t-CO₂に達するものと推計された。さらにランニングコストも、年間72万円程度削減できると推計された。

天然ガスコージェネレーションシステムの導入効果 (推計値)

	現在			コージェネ導入後			削減効果		
	消費量	CO ₂ 排出量	燃料費	消費量	CO ₂ 排出量	燃料費	消費量	CO ₂ 排出量	燃料費
電力	473,030.4	178.8	6,571,874	92,175.2	34.8	1,399,711	380,855.2	-144.0	-5,172,163
灯油	36.0	0.1	2,728				-36.0	-0.1	-2,728
都市ガス	49,309.2	105.6	5,349,005	90,510.0	193.8	9,799,573	41,200.8	88.2	4,450,568

CO ₂ 削減総量	55.8 t-CO ₂
燃料費削減効果	724,323 円